

「現代における 宗教信仰復興を問う」

世界は再び価値統一化の時代を越えて、個別化の時代へと移りつつあるようだ。それは歴史の揺り戻しのようにもあり、新たな危機の時代ともいうべきである。このような、ポスト・グローバリズムにおける危機的状況の総合的な把握と、日本の宗教状況を見直すことから、何がしかの展望が開かれることが期待される。

そのような状況下、宗教信仰の強靱さと柔軟さが問われるとともに、宗教信仰に距離をとる人々の精神の置き所も問われている。今次のシンポジウムでは、さまざまな立場からの参加者を得て、以上のような問題意識を持って、「宗教信仰のゆくえ」という問いに正面から取り組むことを課題とする。その際、東京と京都の二会場で実施し、近代日本の精神文化史を背景において取り組むことが意図されている。

東京会場：東京ジャーミィ（代々木上原）

京都会場：同志社大学良心館

2022年11月27日（日）

2023年1月22日（日）

13:00～16:30

13:00～16:30

■シンポジスト（あいうえお順）

岡田真水 兵庫県立大学名誉教授（仏教）

加藤眞三 慶応義塾大学名誉教授（大本）

鎌田東二 京都大学名誉教授（神道）

小原克博 同志社大学教授（キリスト教）

島菌 進 東京大学名誉教授

原 敬子 上智大学准教授（キリスト教）

堀江宗正 東京大学教授

水谷 周 日本宗教信仰復興会議代表理事（イスラーム）

弓山達也 東京工業大学教授

主催：一般社団法人日本宗教信仰復興会議

<http://www.hukkoukaigi.or.jp>

※会場（予約不要）とZOOM（登録制）で同時開催です。ZOOM参加招待メール受信のための登録の申請方法は、HPに掲載されていますので、ご参照ください。

